



阿賀町 議会だより 健康づくりウォーキング

(阿賀里山げんき倶楽部)
諏訪峠トレッキングより(柳新田の桂の木)



No.29
2012.8

6月定例会
委員会報告
9人が町政を問う
2~3P
4~5P
8~16P

発行：阿賀町議会 ☎0254-92-3112
新潟県東蒲原郡阿賀町津川580番地
発行責任者：議長 斎藤秀雄

消防本部移転予算計上見送り

町長、行政報告で表明!!

行政報告抜粋

平成22年度より議員皆様とご協議させて頂いておりました消防署移転ですが、6月補正予算での計上を予定しておりましたが、**旧鹿瀬中学校への移転については賛否両論**でありますことから、この度の予算計上を見送ることといたしました。今後とも**議員皆様と引き続き協議を重ねて参りたい**と考えております。



阿賀町消防署



旧鹿瀬中学校

速報～値!! 平成23年度の一般会計決算見込み

歳入・歳出予算総額は167億6,326万8千円(含繰越明許費)で、歳入の決算額は151億1,760万6千円、歳出決算は143億8,408万4千円となる見込で、差引収支額は7億3,352万2千円で、次年度への繰越明許費を差し引いた(実質収支額)は**3億5,652万8千円の黒字**となる見込みとなりました。

詳細は9月決算議会で報告します。

- 広報対策特別委員会
- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 神田 八郎 |
| 副委員長 | 小池 隆晴 |
| 委員 | 宮澤 勝見 |
| 委員 | 高橋 勝見 |
| 委員 | 清田 政盛 |
| 委員 | 入倉 盛子 |

脱原発が叫ばれている現在、自然エネルギーである太陽を大いに活用できないものだろうか。原子力も始めはゼロだったはず。国が時間とお金をかけて原子力に力を入れたように自然エネルギーの転換はできないものだろうか。北海道の友人から「原発がどんなものか知ってほしい」というコピーをいただいた。新聞等で知っている原発であったが、私の知らない原発の世界が、このコピーは平井憲夫氏(故人)が原発の現場で働いていたことを書いたものです。もし興味のある方には読んでいただきたいと思えます。お送りします。こんなことがあっていいのかわからないで読ませていただきまして、原発は反対であると強く思っています。

(清田)

編集後記

※平成24年繰越し金額明細表

	款	項	事業名	翌年度繰越額
主な繰越明許費額	総務費	総務管理費	情報ネットワーク管理事業 (テレビ電話用バッテリー整備)	8,375,000
			民生費	社会福祉費
	農林水産業	農林業	埋設農薬処理事業	12,300,000
			県単農事業農村整備事業	23,250,000
	土木費	道路橋りょう費	林道開設事業	101,088,000
			道路新設改良事業	15,126,000
	教育費	社会教育費	社会資本整備総合交付金事業	104,810,000
			文化財保護保存事業 (会津街道石畳補修等)	3,928,000
	災害復旧費	農林水産施設災害復旧費	現年発生農地災害復旧事業	93,900,000
			現年発生農業施設災害復旧事業	197,956,000
現年発生林道施設災害復旧事業			476,534,000	
公共土木災害復旧費			現年発生道路災害復旧事業	253,762,000
※1 事故繰越額	農林水産業費	農業費	農業農村整備事業 (事故繰越)	12,464,000
		林業費	林道維持管理費 (事故繰越)	15,213,000
簡易水道繰越額	建設改良費	建設改良費	栗瀬簡易水道施設整備事業	81,687,000
			谷花簡易水道施設整備事業	73,100,000
			下条簡易水道施設整備事業	93,700,000
			花立小規模水道施設整備事業	2,400,000
	災害復旧費	簡易水道施設災害復旧費	簡易水道災害復旧費	1,300,000

※1 事故繰越額=歳出予算で避けたい事故のため年度内に支出できなかった経費

平成24年度6月定例会一般会計補正予算 1億8,522千円を追加し 総額 132億40,522千円となる



文化福祉会館トイレ改修



黒岩きのご管理施設

- 主な補正内容**
- 総務費
 - 阿賀町文化福祉会館管理費 237万7千円
 - 過疎地域等自立活性化推進交付金事業 1,055万1千円
 - 農林水産事業費
 - 一般農場施設管理費
 - 三階原育苗ハウス修繕工事 246万8千円
 - 黒岩きのご育成管理施設屋根修繕工事 186万9千円
 - 民生費
 - 高齢者見守り事業体制整備事業委託料 350万円
 - 土木費
 - 鹿瀬地域まちづくり(社会資本整備総合)交付金事業
 - 町道水沢線外消雪パイプ整備工事 2,700万円
 - 町道鹿瀬線消雪パイプ整備工事 6,300万円

6月20日から25日までの会期中に6月定例会が開催された。第三セクター奥阿賀観光財務諸表の提出についてほか6件、※1繰越明許費繰越計算表ほか3件の報告案件、一般会計補正予算ほか8件の議案が提出され慎重な審議を経て原案通り可決されました。また議員発議2件が提出され原案通り可決されました。



三川温泉施設修繕

- 農林水産事業費
 - 三階原育苗ハウス修繕工事 246万8千円
 - 黒岩きのご育成管理施設屋根修繕工事 186万9千円
- 土木費
 - 鹿瀬地域まちづくり(社会資本整備総合)交付金事業
 - 町道水沢線外消雪パイプ整備工事 2,700万円
 - 町道鹿瀬線消雪パイプ整備工事 6,300万円

- 商工費
 - 新三川温泉施設管理費 3,370万1千円

- 消防費
 - 災害対策事業委託料 596万4千円
 - 阿賀町防災計画策定業務委託料

※1 繰越明許費=歳出予算のうち、翌年度に繰り越して使用できる経費

*阿賀町障害者計画について

平成24年の成立、平成25年の施行をめざしている「障害者総合支援法」が施行されるまでの間は、障害者自立支援法に基づき策定された現計画の計画期間を延長する。

*物品購入の変更に

テレビ電話用バッテリーについて購入台数減により契約の内容を次のとおり変更するものとする。

- 変更後の金額 (消費税額 346万5千円)
- 変更の内容

*阿賀町過疎地域自立促進計画について

農林業を始めとした産業交通、生活環境、保健、医療、福祉、介護、子育て、教育、集落の維持等々の課題に向けて、子どもから高齢者まで、健康で安全に安心して暮らせる町をめざした町づくりを進めていく。

- 契約の相手方
 - 契約金額 7,761万6千円から485万1千円を減額し、7,276万5千円に変更する
- 新潟市中央区東堀通七番町1017-1
(株)NTT東日本―新潟
代表取締役社長 笹井 明

委員会 の 所管事務 調査 日報 出回

町内消防署関係の現況調査

総務文教

委員長 石川 太一

◇調査日

平成24年5月11日

◇消防署の緊急対応について

各分遣所とも管轄する地域の地理的条件を把握し、迅速に行動できる体制を維持して、人命救助されるよう望みます。

◇消防組織のあり方について

本部と各消防団組織の連携を強化し、情報の把握と指揮命令及び一元管理ができるデジタル通信網の整備を望みます。

◇消防署の老朽化と移転について

本署は雨もりもあり、天井にはシミ跡やゆがみもあり、倒壊の危険性もあります。防災基地としての消防署の役割は重要であり「移転・改築」は早急に解決しなければならぬ問題です。

町は町民にこの現状説明を行ない、移転予定地の地理的条件等の改善案を示し、町民のコンセンサスを、スムーズに移転できるように環境づくりに努力するよう要望します。



この天井で本当に大丈夫か？

温泉を利用した健康促進プログラム調査

社会厚生

委員長 石田 守家

◇調査日

平成24年6月6日

◇調査地

北海道登別市

◎NPO法人健康保養ネットワーク事業

①事業の背景については、当市の「明日の町づくり事業」でノルディックウオーキングを中高年の人達に取り入れ、健康づくりを推進したいとの市の願いがあります。

②事業の目的としては、かかる健康づくりの実践の結果、医療費の抑制効果につなげたいとのこと。

まとめ

この度、当地で初めてプールウォーキングを体験したが、阿賀町にも「里山げんぎ倶楽部」が同様の事業を運営している。町民の健康づくり、医療費削減に実効性がでるべく一層の尽力を願いたい。



いい運動になったな～!!

木質ペレット製造施設等の調査

産業建設

委員長 佐藤 郁夫

◇調査日 平成24年6月7日

◇調査地 北海道勇払郡むかわ町

むかわ町は阿賀町の面積の1/10にも満たないが、森林資源の有効活用と循環利用についての取り組みを促進している。地域住民の森林や林業に対する理解を深めてもらうために森林を活かした交流なども推進している。

カラ松やトド松を主体とした民有林が多く、自然林はナラ類やイタヤカエデ等が主である。ペレット製品は杉を主体とした阿賀町のペレットより少し白みがかっていた。

◎ペレットストーブ購入時の補助制度

むかわ町では、ペレットストーブ購入時に上限で15万円の補助金を支給している。また、ペレットは1kg当たり40円で販売されている。灯油と比較した場



ペレットストーブに15万円の補助!

合、おおよそであるが、灯油価格80円/10とペレット2kgと同じ位の価格となる。また、ペレットストーブは学校、病院等の公共施設に冷暖房として設備されている。結びとして、阿賀町の課題は地域の森林の整備と担い手の育成等が急務である。

地域防災計画と支所機能を調査

総務文教

委員長 石川 太一

◇調査日 平成24年6月7日

◇調査地 北海道洞爺湖町

◇洞爺湖町は有珠山の噴火との共存で、災害に対する防災対策特に防災教育・防災訓練を強化しています。

災害時要援護者避難支援制度を確立し、要援護者の台帳を整備し、住民基本台帳と連動させ支援を受ける為の個別計画書を作成して、各地区の民生委員、区長、消防関係者と情報を共有して、災害時に支援しています。なお、今年度要援護者を対象とした避難訓練を計画しているとのことでした。

本町もこのような支援制度の確立が必要と痛感しました。◇合併後の支所機能のあり方については、当所は平成18年に一町一村で合併しスタートした。当初、総合支所の設置は6年



10年毎の噴火は本当に切実だ

間の限定で、本年度から縮小する予定であったが、地域の要望で逆に職員数を増加したとのことでした。本町も将来方向を模索する時期でもあり、今後の検討課題である。

一般質問項目一覧表

6月定例会では、9人の議員から一般質問がおこなわれ、町政全般について、6日間にわたり議論が交されました。

- ◎ **五十嵐 隆 朗**(8ページ)
 - 1 空き家・廃屋急増、対策急げ
- ◎ **石 田 守 家**(9ページ)
 - 1 新潟・福島豪雨の検証は
 - 2 天然沼(立明し沼)に光を
- ◎ **山 口 周 一**(10ページ)
 - 1 省エネ補助と公用車選定基準の見直しを
- ◎ **宮 川 弘 懿**(11ページ)
 - 1 福島第一原子力発電所の事故に関連して
- ◎ **猪 俣 誠 一**(12ページ)
 - 1 健康立国設立の目的を果たせ
 - 2 投票所再編は慎重に
- ◎ **渡 部 英 夫**(13ページ)
 - 1 町の若者たちに出会いの場を
 - 2 県道五十島停車場線のルート変更を
- ◎ **神 田 八 郎**(14ページ)
 - 1 阿賀町中央図書館の設置の方針を問う
- ◎ **清 田 輝 子**(15ページ)
 - 1 鹿瀬・当麻線の改良工事を早急に
- ◎ **小 池 隆 晴**(16ページ)
 - 1 新潟・福島豪雨災害に物申す

議員9人町政を問う



平成23年度町関連事業決算報告

心配される累積赤字!!

決算概要

リーマンショックやユーロ圏内の財政破綻国の出現等世界的な経済不況の下、昨年は3・11東日本大震災の発生、さらに追いつちをかけるように新潟・福島豪雨と当町におきましても大変な年でした。かかる中において各事業関係者の努力もうかがえますが、依然として厳しい決算となっています。今後の一層の努力をお願いしたい。

◆ 決算内容 ◆

会社名	科目	平成23年度	平成22年度
(株) 阿賀の里 代表取締役 神田 敏郎	売上高	5億100万5,216円	5億8,228万7,608円
	当期利益	1億2,967万2,757円	△426万6,085円
	次期繰越額	1億2,967万2,757円	△426万6,085円
奥阿賀観光(株) 代表取締役 八百坂 誠	売上高	1億7,993万9,536円	1億9,373万7,864円
	当期利益	△2,616万2,886円	△1,900万3,568円
	次期繰越額	△8,716万6,501円	△6,100万3,615円
(株) 上川温泉 代表取締役 石川 正文	売上高	1億5,932万8,659円	1億6,011万3,085円
	当期利益	134万4,195円	△351万4,401円
	次期繰越額	△3,423万4,069円	△3,557万8,264円
(株) ホテルみかわ 代表取締役 深江 勝彦	売上高	8,652万3,398円	8,761万5,201円
	当期利益	△820万6,990円	△1,317万3,061円
	次期繰越額	△7,916万254円	△7,095万3,264円
(財)三川農業振興公社 理事長 石川 勝利	事業活動収入計	1億2,082万9,642円	1億671万7,840円
	当期収支差額	△497万3,802円	△158万5,947円
	次期繰越収支差額	509万1,290円	1,006万5,092円
(財)上川農業振興公社 理事長 石川 正文	事業活動収入計	8,737万7,553円	8,037万5,853円
	当期収支差額	30万4,919円	38万5,145円
	次期繰越収支差額	339万8,518円	309万3,599円

決算報告に対する主な質疑より

〔株〕ホテルみかわ
 Q 深江社長に交代したが、従業員の意欲を高めるには？
 A 目標を与え、給料は自分で稼ぐ意識が大切。実際の売り上げを皆に公表している。

〔有〕キャニオンパーク新谷
 Q 経営受託はなぜか？
 A 国有地なので返却時は原形復旧の条件もあるので。

〔株〕奥阿賀観光
 Q 今後の経営改善策は？
 A 清川高原では(1)施設運営の見直し(2)人件費の抑制、臨時支出の抑制に留意。1号館大広間は休憩室とします。又同館食堂は週末営業(土、日曜及び休日)とします。

〔株〕奥阿賀遊覧船
 Q 奥阿賀遊覧船をどうしてうけたのか？

A 当面、阿賀野川舟下りが水害被害により無理なので奥阿賀遊覧船の運営で活性化を図りたい。

〔株〕上川温泉
 Q 何故健康インストラクター協会の岡岡氏を経営コンサルタントにしたのか？
 A 以前からコンサルタントの指導をうけたいと思っていたが、この度知人の紹介もあったので依頼した。



清川高原保養センター



五十嵐 隆 朗 議員

「空き屋・廃屋」対策急げ

倒壊の恐れ 治安悪化が心配

【質問】

町内には、管理不十分な空き家、廃屋が目立つようになりまし。これは、所有者の移転あるいは死亡によるもので、大半が町内に所有者はいないものと思われ、こうした空き家、廃屋は今後もますますふえていく状況で全国的な問題でもあります。中には、長年放置され、傷みがひどくなり窓や入口が壊れ、簡単に建物内部に入ることができるようにも見受けられます。不審者が侵入したり、町外では放火されたこともありました。また、屋根や壁が朽ちており、強風の日には屋根や外壁の一部が飛び散るといった、非常に危険な状態にあり大変心配しています。基本的には個人の財産でありますが、町として安全面から、早急な措置が必要と考えますが、いかがでしょうか。

管理責任は 原則以前に任務

【町長】

空き家に限らず、固有財産は所有者が管理責任を果たすことは任務であることから、粘り強く家屋の所有者と話し合いを続けてまいります。リストをしつかりしたものをつくることも必要と思います。なお津川地区において、今年度に入り所有者のご協力により、数件解体を完了した家もあります。

適正管理など 規制条例制定を

【質問】

老朽家屋等の適正管理などを規制した条例を制定してはどうでしょうか。



倒壊した家屋

【町長】

現行の災害対策基本法の中にも、障害物の除去で方策はとれます。条例化については、もう少し十分検討のうえで対応してもいいのかなと思っております。

子供の遊び場 通学路が危険

【質問】

児童、生徒が、空き家、廃屋などを遊び場にしていないか、通学路に空き家の雑草等で危険な場所がないか、教育委員会、学校に報告がありましたか、あれば何か対策を採っていますでしょうか。

児童、生徒に徹底指導

【教育長】

学校、町の消防防災係のほうから数件、心配があるので何らかの対策が必要と連絡をうけました。建物に近づかない、中では遊ばない

アスベストは大丈夫か

【質問】

古い建物の屋根、壁がばたばたし、崩れた一部が風で飛んでいます。アスベストを含んでいるか調査が必要ではないでしょうか。

町に情報提供を

【町長】

古い建物の中で石綿が見えたとか、情報提供していただき、それを調査することが一番いいかなと思いますので、窓口は防災でもどこでもいいのでご連絡いただきたいと思っております。



荒れはてた空き家



石 田 守 家 議員

新潟・福島豪雨災害と天然沼について

災害状況と検証結果は

【質問】

新潟・福島豪雨災害から10ヶ月以上、福島県只見、阿賀川等からの膨大な洪水量で町内数ヶ所の集落が浸水し生活が困窮しました。これら被災住民や町に対し電源開発、東北電力等関係機関から管理経過や被害の検証、最終結果が示されたでしょうか。

記録誌を作成中

【町長】

豪雨災害の内容、甚大な被害、それに対応する状況今後に生かせるよう記録誌を作成し検証も含め防災体制を構築していくつもりです。

阿賀の川のダム情報が公開され、電源開発4ダム東北電力11ダムの情報はHP

天然沼(立明し沼) への歩道改修を願う

【質問】

復旧状況は農地災害全体で約1290ヶ所のうち65%、林道災害全体で約200ヶ所は30%の復旧状況です。

通称・立明し沼、幅約80m長さ約100m以上の天然沼を動植物の保護観察、天然記念物のトンボなど社会へ周知し町の観光拠点としたらと思います。何百年も天然林に見守られ眠っていた、生態系など将来の観光に生かせるよう県に申し入れたらいかがでしょうか。

強力に要望したい

【町長】

常浪川ダム建設による埋没地域、旧上川村は平成八年学術調査で報告されてい

ダム検証について

【再質問】

想定外の水量、ダムの水没ラインの実態など当初か

検証は困難

【町長】

正直な話、私はそこまで把握しておりません。ダムをつくる時の協定もありません。正直言って難しい検証ではないか、現在国の方の結論もないところです。石田議員のお話も機会があればそのような話をして参りたいと思っております。



たちあか 立明し沼(室谷)



山口周一 議員

省エネ補助と 公用車選定基準の見直しを

【質問】

町はペレットストーブ補助を予算化しました。他市町村も環境に配慮した設備の補助を行っています。

大がかりな補助も必要と思いますが、誰もが手を出しやすい、LED照明購入補助を検討してみたいかがでしょうか。

【町長】

各戸にLED補助というのは検討課題です。まず街路灯、新設の公共施設すべてとはいかないが、可能な限り対応してゆきたい。

ペレットストーブ
手が出しにくい

【再質問】

ペレットストーブは、30万円〜50万円と言われてます。それに工事費。10万円の補助では、取付ける世帯が少ないのでは。LED補助であれば広く町民に行き渡る補助となりますが。

ストーブ補助
20万円？

【町長】

LEDは街路灯と公共施設と申し上げ、他はいろいろなという事ではない。補助の仕方もあるし、その辺を検討したい。

ストーブ補助は目的が違うので理解していただきたい。ストーブ補助、要綱をつくってまだ執行してません。20万円位の補助が必要なのではと思ってます。

ペレット価格は

【再々質問】

公共施設納入価格、500kgで1kgあたり45円、10kg袋で1kgあたり55円となってますが、一般価格はどうか。

仮設定の段階

【町長】

販路が確立するまでの価格設定で、今後、流動的と思っていたきたい。



ペレット(10kg)

ハイブリッド車の
使用感は

【再質問】

町長自身、ハイブリッド車をお使いですが、冬場の走行性、燃費はどうですか。

燃費は結構いい

【町長】

メーカーはリッター30kmと言っているが、実際22km〜23kmです。燃費の面では結構いいと思ってます。

購入の一元化を

【再々質問】

年間の購入台数はそう多くないので一元化することで、4WDの必要などところ、振り分けやすいのでは。

業務に応じた車を

【町長】

これからは必要や業務に応じた車を購入すべく配慮してゆきたい。



宮川弘懿 議員

福島第一原子力発電所の事故 の教訓……防災

県主催の
原子力安全対策に関する研究会
町も参加

【質問】

原子力発電所の事故が起きますと、気象条件によっては100キロメートルや200キロメートルも離れても被害が及びます。

町もこの勉強会に参加していますか。

【町長】

この会議には副町長に携わってもらっております。柏崎刈羽原子力発電所の安全性の確保を最重要課題として掲げ、情報共有や連携体制の構築を目的として、活動しております。

拙速すぎる
大飯町原発の再稼働
周辺自治体の意見を聞かず

【質問】

再稼働に、立地自治体である福井県知事とおおい町長にしか意見を聞かず、周辺自治体からの意見も聞いていない国の対応に違和感

がありませんか。

【町長】

柏崎刈羽原発について、同じことがあれば、私どもの意見を聞かずしてという気持ちになると思います。

町の
放射線測定
システムは

【質問】

新聞報道によりますと、空中染量が比較的に安定しております。

システムの全体像を教えてください。

【町長】

一般報道されているものは、津川地区振興事務所敷地内での測定値です。一般廃棄物処理施設の状態については、クリーンセンター及び汚泥再生センターは毎月一回、ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線の測定方式で、ヨウ素131とセシウム134と同137を測



仙台市瓦礫処理施設
(左：宮川 右：仙台女性市議会議員)

定しております。

なお、それぞれから排出される焼却残渣や奥阿賀肥太は、いずれも国の基準値を下回っております。

奥阿賀肥太は、一日15kg詰で毎日30袋生産しており、5月31日現在で4,258袋ストックしてあります。これは、県の下水道課長から販売を自粛してほしいとの通知があり、ストックヤードにて保管してあり

ます。

他自治体との
防災協定
既に結んでいる

【質問】

去る5月16日から18日までの3日間、福島県、宮城県を視察する機会がありました。大震災後の復旧、復興に向けた姿をそれぞれの県庁と郡山市役所、仙台市役所の担当職員及び、党関係同僚の県会、市会議員の説明を聞き、大変いい勉強をさせて頂きました。そこで出た話ですが、防災協定を結んでいたおかげで、大変助かった旨の話を聞きました。わが町の防災協定についてご説明を。

【町長】

磐城自動車道沿線都市交流会議の加盟市町村の区域内に災害が発生し、当該町村で十分な対応ができない場合に相互に応援することになっております。

※1 奥阿賀肥太=し尿処理施設でつくられる肥料



猪俣 誠一 議員

健康立国設立の目的を果たせ

【質問】
温泉施設の有効活用、温泉の医学的活用、滞在型観光、情報発信と誘客、人材の育成と雇用の創設等を目的に、健康立国推進協議会を設立し、事務局を三川支所に置いた。

震災や豪雨災害等があったとはいえ、設立目的が果たされたとは思えない。経緯経過の説明がないまま、「里山げんき倶楽部」が事業運営を行うようだが、継続して推進できるのか。事務所の所管を精査し、実効性のあるものにする事が重要な課題である。

提案を執行の上るものに

【町長】
目的に沿った形での事業の進捗を目に見えて図れなかったことは認めざるを得ない。推進できなかった理由は災害等も含め多くの要因がある。

協議会メンバーを中心に一般社団法人を作り、健康立国の目的に沿った取り組みをしており、逐次情報を発信しながら、事業を実行してゆく。

投票所再編は慎重に

【質問】
選挙体制の見直し案が配布された。合併時見直しなかったこと、設置状況の不均衡、

有権者数の漸減、立会人選任の困難、投票事務従事者の確保難、期日前投票の定着等が、その理由に挙げられていたが、選挙執行経費の抑制が目的なのではと思われる。

投票所の再編案は、高齢化が著しく、自力で投票に行くことが困難な方々の義務、権利の剥奪にもなりかねません。合併が投票行動の弊害にならないよう住民行動を把握した上で行って

ほしい。

指摘を受けて成案化

【町長】
春の区長会議で提案し意見を賜った。

有権者数の減少や小規模投票所が全体の6割近くを占めること、投票立会人選任の困難等、ご案内とおりであり、高齢者の足が遠のくのではと懸念しつつも、検討せざるを得ない状況にある。

成案ではなく十分検討の余地がある。区長さんはじめ、地区の皆さんから意見を伺う中で決定したい。



諏訪峠トレッキング

県道五十島停車場線のルート変更について

【質問】
県道は杉の平踏切から五十島駅に至る間は本年度拡幅工事が決定し、区民一同大変喜んでいますが、五十島橋から杉の平踏切までの間は道幅も狭く住宅が密集し大型車両が進入してくるとすれ違いもできない非常に危険な道路です。五十島橋から阿賀野川左岸堤防を経由し杉の平踏切へ至るルートに変更して頂くよう県と協議願いたい。

用地の協力があれば優先順位を上げて取り組みを願う

【町長】
杉の平踏切から五十島駅に至る間は幅6mで事業しましたが、堤防から杉の平踏切の間は用地問題ですが振興事務所長とも協議しますが、用地の協力が頂けるのであれば、県と協議のうえ優先順位を上げてもらうよう取組んでいきたい。



杉の平踏切(五十島)

どれほどやったかわからない。若者でこれから結婚する人は困っていない。いろいろな出会いの場というのを求めれば行政がやらなければならぬほどではない。スキー、ボード、ダンス、健康づくり等やっています。行っている人は行かない。やはりなかなか一歩にはいかないところが実態ではないか。いま提案頂いたようにも積極的に行う必要があるのかなとも思います。

町としては一歩踏み込んだ対応をしてほしい

【質問】
県は取組んでいます。阿賀町での取り組みがなされていません。NPOとかスポーツ団体とかいろいろあるので、町としてサポートをしようとか、カヌー下りをしようとか、ワラビ取りを企画するとか、行政が関与すべきじゃないものか、一歩踏み込んでいかなければと出会いの場というのは

町として積極的にやる必要を感じている

【町長】
少子化対策については医療費助成等いろいろやっている。婚活という話ですが

(1)町の若者たちに出会いの場を (2)県道五十島停車場線のルート変更を

渡部 英夫 議員

【質問】

少子化は町の将来にとって由々しき重大事と思えます。今まで度々この問題について議論してきましたがいまだこれといった成果が上がりません。少子化以前の問題として若者達の結婚に至るテーマが重大だと思います。町はこの問題についてどのような対策をお持ちでしょうか。県では少子化対策の一環として新潟出会いサポート事業という取り組みを行っているの聞いておりますが、町はこのような取り組みの考えが有るのでしょうか。わが町も若者達の出会いの場づくりに力を入れ、結婚を希望する方々に多くの出会いの場を提供できるよう施策をお考え頂きたい。

少子化対策については医療費助成等いろいろやっている。婚活という話ですが



阿賀町中央図書館の設置の方針を問う



神田 八郎 議員

質問 昨年7月に総務文教委員会「阿賀町中央図書館の設置に関する意見書」及び「阿賀町公民館図書室」の現況調査を実施しました。(1)当町の図書室の現況では各分館の蔵書の管理把握が不十分であること。(2)図書館として十分機能しているとはいいがたく総合計画に基づいた中央図書館の設置が急務である旨を委員会より行政側に提言しました。

町長の施政方針では「公民館図書室の検索システムを稼働させ、阿賀町公民館・ふるさと交流川屋敷での図書・資料の検索が簡単にできるようにします」とありましたが、中央図書館の設置の方針を伺います。

図書館機能の充実を図る

町長 中央図書館設置に関する要望書は阿賀町教育委員会



津川図書館

からも受けております。当面、この図書館機能というものを充実させ図書を整備して必要な図書をいつでも選べるようなシステムづくりをまず実施したい旨を伝えてあります。

文化福祉会館も相当老朽化してきている現状から、そういう施設をつくり、その中に図書館的機能を持たせた施設もつくるのが望ましいのではないのでしょうか。その間に蔵書をふやしてその蔵書をいつでも検索でき

るシステムを構築していきたい。

平成23年度に各館の蔵書点検と台帳登録を実施し、この6月12日現在で2万342冊の資料が登録されています。この5月17日から阿賀町公民館と津川分館の図書管理システムを先行運用しております。

本来の図書館機能を持った施設として使えるのか

質問 阿賀路の会員の投稿概要を紹介します。「阿賀町検定のごことで確認したいことが生じた。新潟市立中央図書館で資料を見ようとしたが無効。県内外の図書館から取り寄せられるというのでお願いした。ところが新潟市民でないとダメ。阿賀町図書館でできませんよとのこと。しかし本の貸出はあるが、パソコン時代の町立図書館ではない。すなわち図書館はないのだ。これでは文化・歴史を大切に



三川図書館(ふるさと学習館内)

にする阿賀町とはいえない。阿賀町のこれからの強い不安を抱く。…」
今後のシステムで町外・県外から借りられるようになるのですか。

教育長

現在のシステムでは無理です。今後の検討課題とさせていただきます。

工事着工はいつ

質問 国道459号線から深戸地域間の700メートルの道路改良工事は、毎年予算計上されるが6月の補正段階になると減額されてしまう。この道路は深戸地域に入ってからには、もっとも危険なところであり、地域住民のみならず国道459号線の代替道路でもあります。改良工事がされない限り地域住民の安全は守れない。この改良工事計画は、いつ着工するのか伺います。

計画を進める

町長

平成7年4月に一般県道鹿瀬・日出谷線ということで認定されたが管理についてはまだ移譲されていない。権原整理が進んだ当麻区、夏渡戸間については、道路改良をし県に移管した。深戸区から国道459号線につい



危険なカーブ

ては、県管理にすべく作業が進められる状態になって来た。改良工事については深戸区から国道459号線までは、国の交付金事業で改良工事を進めたいと考えている。しかし平成23年2月18日に工区内での法面崩壊が発生し、その防災対策を優先的に行っている。

今後の改良工事については急カーブの解消を行う計画で進めている。工法としては、垂直盛土を行う。補強壁工法を採用しており工事費も大きくなることから年次計画で実施して行く計画である。

危険なカーブ

質問

現状では、急カーブの部分が大変危険であります。ましてや冬場になると区民の皆さんの危険度は増大するので早急に事業着手を望んでいます。

一昨年の水害で深戸地域は迂回路もなく孤立状態でありました。鹿瀬発電所の工事が着工されると交通の危険度は増えます。東北電力会社の協力をも得て道路工事の促進をすべきではないか伺います。

町長

東北電力には、必要な部分については自ら行うことになっていく。現段階では私どもが予算化して執行する中で可能な限り早く解消できる道をさぐりたい。

質問

国の交付金事業での改良促進を計ることとありますが、地域の生活道路を最優先で早期着工を望み、



待望の道路

今後の工事の進め方を伺います。

町長

今年度予算では、十分な対応ができないので一部着手については努力する。来年度以降本格事業にしたい。

質問

安心、安全をキャッチフレーズにしている町であります。一日も早い完成となることを願っています。

鹿瀬・当麻線改良工事を早急に



清田 輝子 議員

ちようみんの ひろば



みんなの力
渡辺 崇さん(八木山)



地域密着・小規模多機能型居宅介護施設で安心を
斎藤常一さん(九島)

私は津川で父親と共に畜産と稲作を営んでいます。私が住んでいる地区の水田は大部分が棚田で、畦の斜面が急で面積は水田と同じ程度あり、畦の草刈りは毎年大変な作業の一つです。今年、県のNPOの行っている「畦田サポーター」の方々が草刈りを手伝いに来て下さいました。通常一週間程度かかる作業がサポーターの方々に手伝って頂き3時間程で刈り終ることができました。「大勢の力です

ごいなあ。」と実感しました。サポーターのみなさん本当にありがとうございました。今阿賀町の農業者は高齢化が著しく進んでいます。そんな今だからこそ若い力で農業を盛り上げていきたいと思えます。



畦田サポーターの皆さんに感謝！

町内四地域で新たにスタートする事業内容を紹介致します。この施設は高齢者の在宅生活を支えるため、年中無休で通いサービスを中心として食事や入浴、趣味活動、軽体操を取り入れた身体機能を維持する等のサービスを提供致します。他に宿泊サービスは一泊でも連泊でもご利用頂けます。訪問サービスを希望する場合は利用者宅に係員が伺いさまざまなサービスを提供致します。ただし利用できる方は要支援1、2。又は要介

護1から5の認定者で登録が必要で、一施設の定員は25名で入所希望者は役場へご連絡を。私共4業者は事業理念や行動目標を定め万全な体制で高齢者の対応を進めて参ります。この町に生れ育ち、老後を安心して迎えることのできる町づくりの施策に呼応し町民の皆様から、ご評価される施設になるよう懸命に努力して参りますので、末長いご理解とご支援をお願い申し上げます。

4施設名紹介

奥阿賀 大輪の里(角神)
 あつとほ一む すみれ(奥田)
 ハーティプラザみかわ(吉津)
 総合サポートセンター ほたる(九島)

7月新潟・福島豪雨を再度問う



小池隆晴 議員

電源開発が住民補償を！

質問 電源開発が昨年7月新潟・福島豪雨で、只見川が氾濫した問題で責任を認め、住民補償をするという考えを示しました。東北電力にも変化があるのではと考えますが町長の意見を伺います。

町長 特に東北電力側には変化はありません。電源開発が責任を認めた件については一番上流部に位置する電源開発の滝ダムの土砂堆積により通常の河川の場合とダム建設により土砂堆積した分の差で影響が生じたことについて補償するという方針のようです。調査結果によっては補償が生じないことも考えられるようです。この補償内容については下流の金山町にはないようです。

の問題が出てきました。ダムの貯水量の調査を要望する考えはありますか。

町長 ダムの検証の貯水量については専門的なところまでは調査はしていません。今後いろいろな意見を伺いながらと言うことになるかと思えます。



心配される貯水量！

質問 近畿地方においては発電の関係のダムを治水ができれば事前に放流できるように協議していると聞きます。東北電力との話には出ているのでしょうか。

町長 昨年の経験をもとにこれからのダムの管理体制というのはただ単に操作規定のみでなく下流町村への影響を考えて、十分な情報を提供し、きめの細かな体制づくりを対策協議会で話し合った。

国の方でも今検証中でもありますから結果を待ちたいと思えます。

7月の豪雨での流木をペレットにできないか！

質問 昨年7月の豪雨により被害を受けたところに、いまだにかなりの流木が行く先が決まらずに散乱しています。ペレット材にする考えはありますか。

町長 間伐材の木質ペレットとすることで対応していますので、森林間伐の有効活用、森林整備、雇用、また自然環境のよさを維持管理していくことを売り物にしている。東北電力の「アグリパワ



行き場のない流木

質問 「」の施設は流木をペレット化しています。流木のペレット化の可能性はあるのではないかと思います。話を聞いて見なければなりません。町では今現在、田畑の流木についても可能な限り処理に勤めてきました。

町長 まだかなりの量の流木が散乱しており、環境的にも美観的にもよくないのではと考えます。